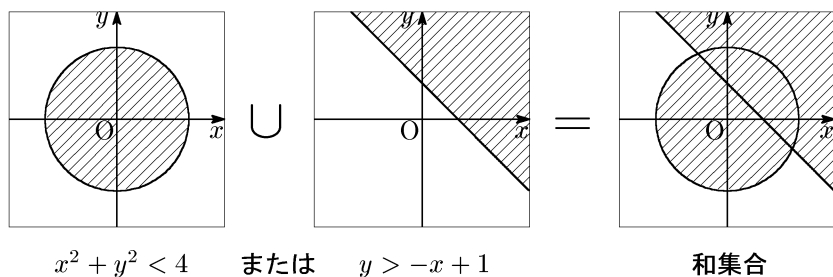
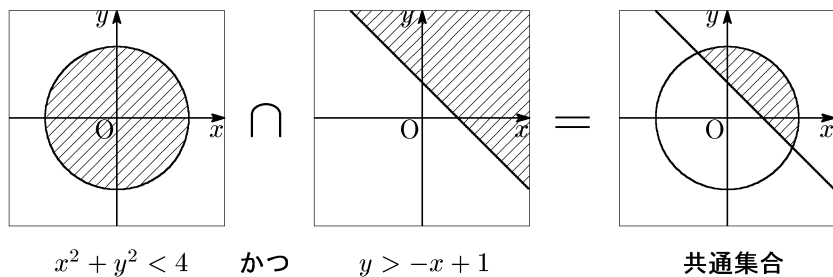


複雑な不等式の領域を考えるときは、次のような読み替えを行うとよい。……

「かつ」=共通集合
「または」=和集合



連立不等式の表す領域

● 連立不等式 ●

A, B を不等式とすると、連立不等式 $\begin{cases} A \\ B \end{cases}$ は「 A かつ B 」を意味する。

問題1 次の連立不等式の表す領域を図示せよ。

(吉教科書 p.44 問8)

(1)
$$\begin{cases} 3x - 2y + 6 < 0 \\ x - y + 3 > 0 \end{cases}$$

(2)
$$\begin{cases} y \leq -x^2 + 4 \\ y \geq 3x \end{cases}$$

問題2 連立不等式 $x^2 + y^2 \leq 4$, $(x-1)^2 + y^2 \geq 1$ の表す領域を図示せよ。

(吉教科書 p.45 問9)

積で表された不等式の表す領域

● 積で表された不等式 ●

A, B を整式とするとき,

$$AB > 0 \iff \text{「}A > 0 \text{かつ} B > 0\text{」 または 「}A < 0 \text{かつ} B < 0\text{」}$$

$$AB < 0 \iff \text{「}A > 0 \text{かつ} B < 0\text{」 または 「}A < 0 \text{かつ} B > 0\text{」}$$

問題3 次の不等式の表す領域を図示せよ。

(吉教科書 p.45 問10)

$$(1) \underbrace{(3x-2y)}_A \underbrace{(x+y-5)}_B > 0$$

$$(2) \underbrace{(x-y)}_A \underbrace{(x^2+y^2-1)}_B < 0$$

命題の証明

● 命題と領域 ●

$A(x, y), B(x, y)$ を不等式とするとき, それらが表す領域を A, B とすると,

$$\text{「}A(x, y) \text{ならば} B(x, y) \text{である」} = \text{「}A \subseteq B\text{」}$$

問題3 $x^2 + y^2 < 1$ ならば, $x + y < \sqrt{2}$ であることを示せ。

(吉教科書 p.46 問11)

[考え方]: 領域「 $x^2 + y^2 < 1$ 」 \subseteq 領域「 $x + y < \sqrt{2}$ 」を図で確かめればよい。